



尼崎市立立花中学校

学校だより

令和元年12月号

強く生き、正しく考え、優しく関わる立中生

## 「ONE TEAM (ワンチーム)」について

校長 荷出 芳万

先日、今年の流行語大賞として「ONE TEAM」が選ばれたニュースのお話しをしました。そのとき、みなさんにも、立花中学校が「ONE TEAM」になったと感じたことを考えてもらいました。生徒会執行部の杉山君は、「体育大会の時に立花中がひとつになったと感じた」と発表してくれました。なぜそう感じたのかを聞いてみると、もちろん成功したこともあります。目標を立て準備から頑張ったこと、みんながそれぞれの役割をしっかりと頑張ったことなどと、理由を教えてくださいました。

さて、今年もあとわずかとなりました。いろんなことを振り返るのに12月はとてもいい時期です。ぜひこの機会に「ONE TEAM」の視点で振り返ってほしいと思います。例えば、あなたは、家族の一員として自分の役割をしっかりと果たしたのかを考えてください。また、クラスの一員として、クラス目標のもと、勉強や行事に取り組めたのかどうか考えてください。さらに、学年目標や学校目標に対してどうだったかを考えるのもいいですね。中には、もっと大きく考えて、尼崎市民として地域に目を向けたかどうか、兵庫県民としてふるさとに興味をもっているか（今年は“ふるさと兵庫魅力発見”という本も配布しましたよ）、壮大なスケールで地球人として「ONE TEAM」な生き方（人権や環境などに配慮した）ができたかを考えてみるのもいいですね。とにかく「ONE TEAM」になるにはそれぞれが自分のことをよく反省しないとイケません。自分を見つめることを「脚下照顧」と言うそうです。

私自身の振り返りとしては、これまでみなさんに「挑戦」することを勧めてきましたが、最近、勘違いしている生徒を多く見かけてとても残念に思っています。授業中に騒いで妨害したり、友達に危害を加えたり、誰も喜ばない偽物の挑戦をしている生徒の話を知ると、嫌な気分になります。「ONE TEAM」として立花中を考えたとき、これらの「自由」と「勝手」をはき違えた行動はしっかりと正していかなければいけません。まずは自分でできるようになってほしい。それができてから、また「挑戦」してもらおうと考えています。

「自由」と「勝手」の違いは、人に害を為すか為さざるかである。

## 《学校の様子》

キャリア講話

制服着こなしセミナー

生徒会役員選挙

長距離記録会



## 《学校からのお知らせ》

\*がんばっています

- 技術・家庭科作品 県 3年西村さん 阪神 3年中村まりさん 伊永さん
- 県総合文化祭展覧会 特選 3年和泉さん 2年小川さん  
入選 3年橋本さん 3年野田さん
- 交通安全ポスター 優秀賞 3年和泉さん
- 国際平和ポスター 最優秀賞 1年丸山さん 優秀賞 1年廣田さん
- 陸上部 阪神駅伝 第1区 1位 山下さん  
市選手権 女子総合 3位  
男子5000m 1位 山下さん  
女子800m 1位 1500m 2位 長崎さん  
女子砲丸投 2位 円盤投 3位 東野さん  
女子100m 2位 安井さん  
女子4×100mR 2位 (水野・東野・榎谷・安井)

\*アンケート協力のお礼

保護者の皆様、そして地域の方々には、お忙しい中たくさんの方々にアンケートに協力いただきありがとうございます。

4月から校長としてさまざまな場面で職員と面談をし、立花中職員が、子どもたちにどのような思いをもって接しているか確認してきました。本校の職員は皆「子どもたちに力をつけてやりたい」「将来自分のことで困らないようになってほしい」「クラブなどを頑張ることで喜びを味わわせてやりたい」という熱い思いを持っています。また、立場は違っても保護者の皆様や地域の方々にも、職員と同じ思いを持ちPTA活動や支援活動に協力していただいています。

今回のアンケートは、これらの思いや取組が、どのくらい伝わっているかを点検し、今後の教育活動に活かすために行っています。集計結果は後日報告します。